

新潟焼山の火山活動解説資料（平成 22 年 7 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1※、図 2※）

新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラで山頂部東側斜面の弱い噴気が時々確認されましたが、特段の変化はありませんでした。噴気の高度は 0～10m と低い状態で推移しました。

・地震や微動の発生状況（図 3）

新潟焼山付近を震源とする地震の発生回数は少なく、地震活動は静穏に経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。



図 1※ 新潟焼山 山頂部の状況（7 月 23 日、山頂の北北西約 8 km にある焼山温泉監視カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 8 月分）は平成 22 年 9 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は、新潟県のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。

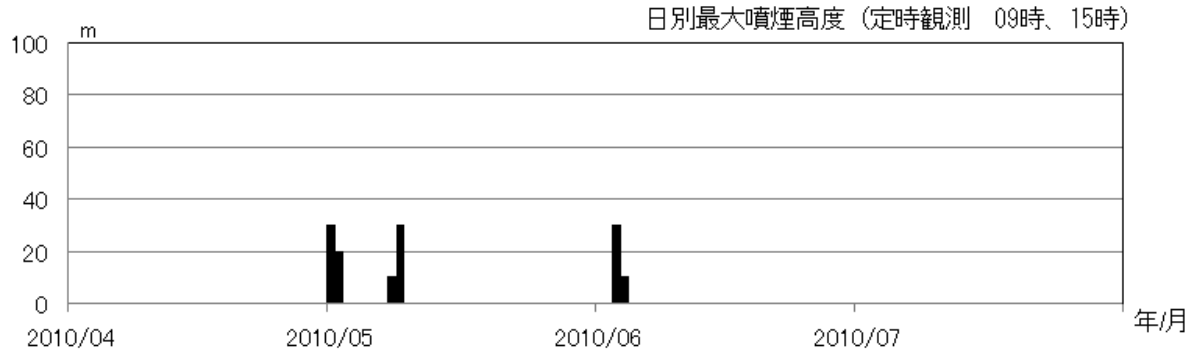


図 2※ 新潟焼山 日別最大噴気高度 (2010 年 4 月 1 日～2010 年 7 月 31 日)

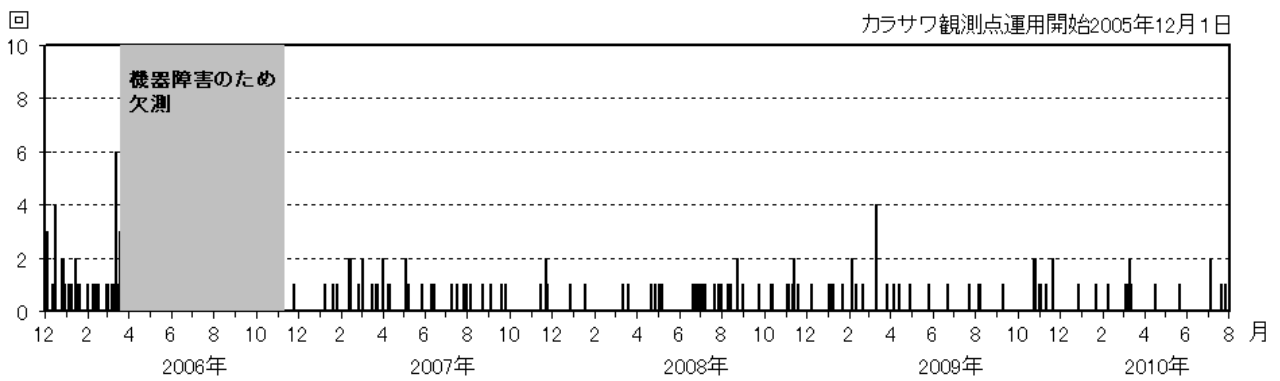


図 3 新潟焼山 日別地震回数 (2005 年 12 月 1 日～2010 年 7 月 31 日)

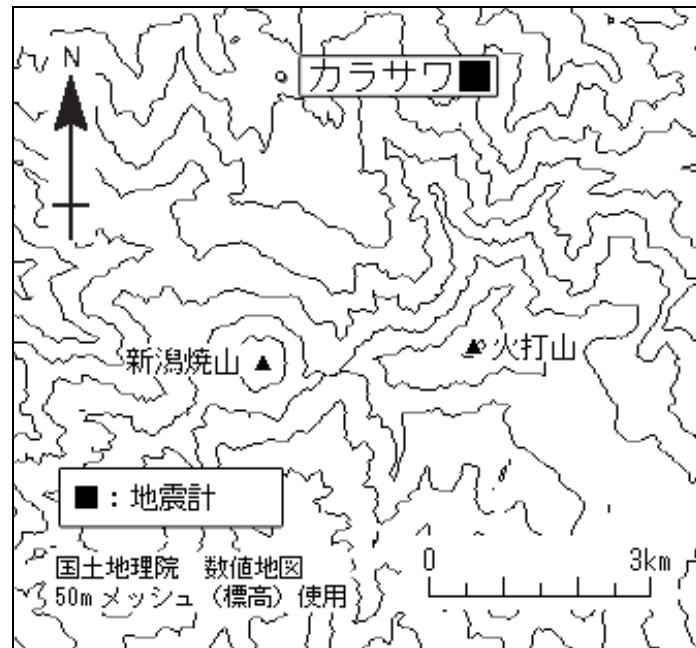


図 4 新潟焼山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）

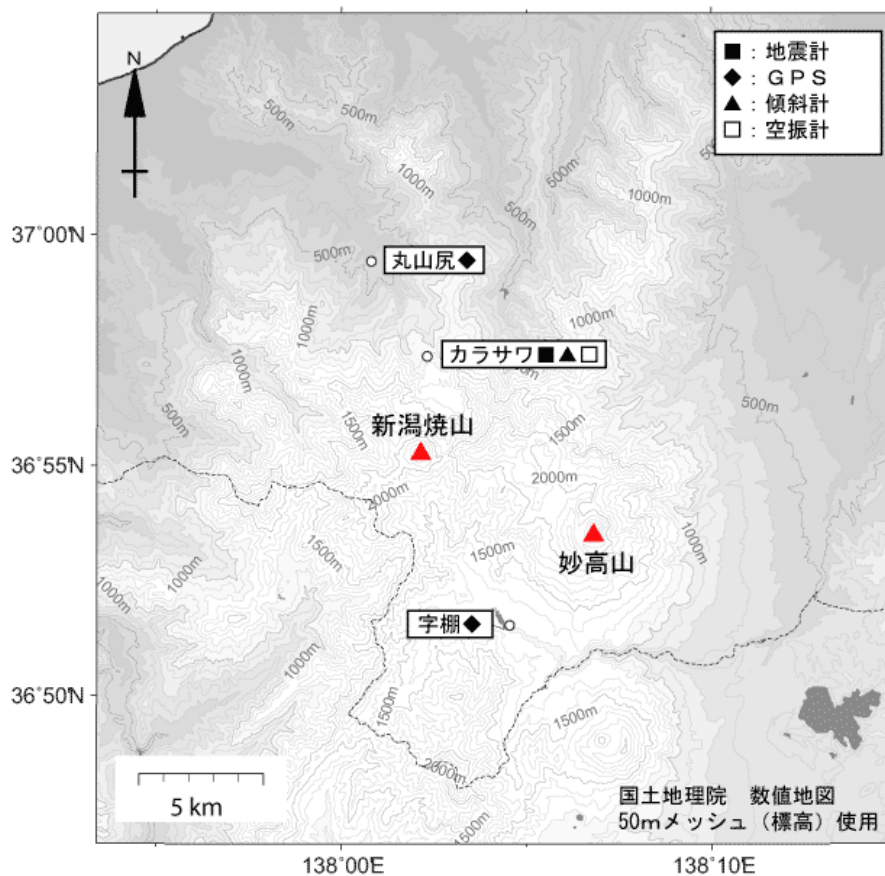


図 5 新潟焼山 新しい観測点名称を使用した観測点配置図
（小さな白丸は気象庁の観測点位置を示しています）
運用開始前の観測点も含まれます。

気象庁では、2010年8月2日12時より火山観測点の名称を変更しました。
観測点配置図の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。